



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月10日

上場会社名 株式会社ダイドーリミテッド  
 コード番号 3205

上場取引所 東・名

URL <https://www.daidoh-limited.com/>

代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 鍋割 幸

問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理財務部長

(氏名) 白子田 圭一 (TEL) 03-3257-5022

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	19,864	14.0	△926	—	△641	—	△774	—
2022年3月期第3四半期	17,426	37.2	△1,787	—	△1,589	—	△1,638	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 △450百万円(—%) 2022年3月期第3四半期 △1,670百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△23.61	—
2022年3月期第3四半期	△50.11	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	31,465	7,289	20.6	197.74
2022年3月期	31,798	7,713	21.6	209.89

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 6,495百万円 2022年3月期 6,873百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	27,900	13.4	△1,100	—	△800	—	6,000	182.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	37,696,897株	2022年3月期	37,696,897株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	4,850,732株	2022年3月期	4,947,768株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	32,804,205株	2022年3月期3Q	32,703,450株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(重要な後発事象)	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日）におけるわが国経済は、感染防止と経済活動の両立により徐々に回復の動きが見られましたが、原材料価格の高騰、不安定な国際情勢に伴う資源価格の上昇や円安の影響などもあり、先行き不透明な状況が続きました。

衣料品業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は依然として続いておりますが、国内においては期間を通して行動制限や外出自粛に繋がる規制が実施されなかったことで、徐々に需要の回復が見られました。

このような経営環境のなか、当社グループは「お客様第一」「品質本位」の経営理念を基に、注力事業の効率化と収益力の強化に取り組んでおります。

衣料事業においては、製造部門では受注量が回復し、国内小売部門では来店客数の回復が見られ、売上高が前年同四半期比で増加いたしました。

不動産賃貸事業においては、商業施設の来館客数の増加や、オフィス賃貸の効率化などにより、売上高が前年同四半期比で増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は19,864百万円（前年同四半期比14.0%増）、営業損失は926百万円（前年同四半期は営業損失1,787百万円）、経常損失は641百万円（前年同四半期は経常損失1,589百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は774百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,638百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して332百万円減少し、31,465百万円（前連結会計年度末比1.0%減）となりました。主な変動内容は、棚卸資産の増加等があった一方、現金及び預金の減少等によるものです。純資産は423百万円減少し7,289百万円となり、自己資本比率は20.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2022年11月10日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,468	4,035
受取手形及び売掛金	2,692	2,956
棚卸資産	6,315	7,349
その他	1,211	1,279
貸倒引当金	△34	△40
流動資産合計	15,654	15,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,726	5,677
その他（純額）	753	999
有形固定資産合計	6,480	6,676
無形固定資産		
その他	1,649	1,647
無形固定資産合計	1,649	1,647
投資その他の資産		
投資有価証券	6,336	5,882
その他	2,025	2,033
貸倒引当金	△347	△354
投資その他の資産合計	8,014	7,561
固定資産合計	16,143	15,885
資産合計	31,798	31,465

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,986	1,829
短期借入金	6,733	6,526
1年内返済予定の長期借入金	1,132	1,132
未払法人税等	118	168
賞与引当金	193	192
契約負債	451	576
その他	4,385	5,680
流動負債合計	15,000	16,106
固定負債		
長期借入金	3,984	3,365
長期預り保証金	2,199	1,826
退職給付に係る負債	216	227
その他	2,684	2,649
固定負債合計	9,083	8,069
負債合計	24,084	24,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,891	6,891
資本剰余金	7,823	7,746
利益剰余金	△5,220	△5,995
自己株式	△3,904	△3,808
株主資本合計	5,589	4,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543	545
為替換算調整勘定	740	1,114
その他の包括利益累計額合計	1,284	1,660
新株予約権	181	188
非支配株主持分	658	606
純資産合計	7,713	7,289
負債純資産合計	31,798	31,465

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	17,426	19,864
売上原価	8,435	9,839
売上総利益	8,991	10,024
販売費及び一般管理費	10,778	10,951
営業損失(△)	△1,787	△926
営業外収益		
受取利息	147	68
受取配当金	101	103
為替差益	25	61
受取手数料	56	62
補助金収入	51	177
その他	90	92
営業外収益合計	474	566
営業外費用		
支払利息	148	140
支払手数料	72	71
その他	55	68
営業外費用合計	276	280
経常損失(△)	△1,589	△641
特別利益		
固定資産売却益	221	0
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	221	1
特別損失		
固定資産除売却損	8	46
投資有価証券売却損	—	12
事業構造改善費用	224	—
解約違約金	90	—
特別損失合計	322	58
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,689	△699
法人税、住民税及び事業税	56	152
法人税等調整額	△27	△23
法人税等合計	29	129
四半期純損失(△)	△1,718	△828
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△79	△54
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,638	△774

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純損失(△)	△1,718	△828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△122	2
為替換算調整勘定	170	376
その他の包括利益合計	48	378
四半期包括利益	△1,670	△450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,596	△398
非支配株主に係る四半期包括利益	△74	△52

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。この変更による当第3四半期連結会計期間及び当第3四半期累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2023年2月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項を決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元の充実及び資本効率の向上を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するために実施いたします。

2. 取得の内容

(1) 取得株式の種類	当社普通株式
(2) 取得株式の総数	2,000,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 5.86%)
(3) 株式の取得価額の総額	520,000,000円(上限)
(4) 取得期間	2023年2月13日
(5) 取得の方法	東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)